

左の、建築家 伊東豊雄の文章(抜粋)を読んで下の問いに答えましょう。(記事全文は次ページに掲載)

- 1 傍線部①③④は、本文中で言う「文化」と「文明」のどちらに当たるか、それぞれ答えましょう。
- 2 空欄Aに入る四字熟語を漢字で書きましょう。
- 3 傍線部②「近代化によって失われるもの」とは何でしょう。本文中から12文字で抜き出しましょう。

1	①	③	④
---	---	---	---

2				
---	--	--	--	--

3						

* 解答は次ページ

NIEワークシート/中~高校

私たちは明治維新以降、近代化をむやみに信じ、受け入れてきた。今日の都市再開発も近代化の延長上にある。しかし近代化によって失われるものも多い。

「文化」は土に向かおうとすることであり、「文明」は土から離れようとするものであるという(浦久俊彦著「リベラルアーツ」インターナショナル新書)。すなわち、文化は土地や自然との関わりによって育まれるものであり、文明は新しい技術によって自然を克服し、土地から離れることができるかと考えるのである。

明治以降、日本は文明の進化ばかりに眼を向け、地域の特色や自然との関係が失われてしまうことからは眼をそらしてきた。

東京の前身である江戸の街は、江戸城を中心に、地形に沿って住環境に水と緑を織り込んだ美しい都市空間を形成していたという。地方都市の多くも城を中心につくられた城下町であるが、そのほとんどは、自然との親密な関係を維持してきた。

街ばかりではない。④日本の伝統的な詩歌は自然の情景を人の心と重ね合わせて詠んだものばかりであるし、文部省

唱歌にしても動物や植物あるいは山や川、月など自然の風物を歌ったものがほとんどである。

岡本太郎はかつて名著「沖繩文化論―忘れられた日本」(中公文庫)において、日本人は近代化された社会を当然のように受け入れているけれども、われわれの身や魂までもそれを受け入れているわけではないと述べている。

私たちは心の奥底で持ち続けている自然への愛情をよみがえらせ、行き過ぎた近代化に歯止めをかける時期に来ているのではなからうか。

A

という言葉通り、

私は東京の都心部に住んでいるが、ビルの建ち並ぶ大通りから一歩裏に入るとまだ2階建ての木造住宅が所狭しと拡がっている。しかしほとんど気付かぬうちに木造住宅群は取り壊され、高層のオフィスやマンションに建て替わっている。しかも開発の規模は次第に大きくなり、そのスピードも加速的に速くなっている。

水無月の随想

伊東豊雄

近代化によって失ったもの



絵・王培

なつたと言えるのだろうか。朝、犬の散歩をさせるために木造住宅の並ぶ裏通りを歩いていると、おほあさんが家の前をほうきで掃いていた。植木鉢の花に水をやっていたりしたのに、いつの間にか、味も素気もないビルに建て替わってしまっている。

私たちは明治維新以降、近代化をむやみに信じ、受け入れてきた。今日の都市再開発も近代化の延長にある。しかし近代化によって失われるものも多い。



いとう・とよお 1941年ソウル生まれ、長野県出身。菊竹清訓建築設計事務所を経て71年独立。主な建築に「せんだいメディアテーク」「みんなの森 ぎふメディアコスモス」「台中国家歌劇院」など。ベネチア・ビエンナーレ国際建築展金獅子賞、ブリツカ「賞、UIAゴールドメダルなど受賞多数。

明治以降、日本は文明の進化ばかりに眼を向け、地域の特色や自然との関係が失われてしまってきた。東京の前身である江戸の街は、江戸城を中心に、地形に沿って住環境に水と緑を織り込んだ美しい都市空間を形成していたという。地方都市の多くも城を中心につくられた城下町であるが、そのほとんどは、自然との親密な関係を維持してきた。

街ばかりではない。日本の伝統的な詩歌は自然の情景を人の心と重ね合わせて詠んだものばかりであるし、文部省

NIEワークシートのこたえ (2023年6月7日公開)

◆ワークシート「文化と文明」
 2023.6.3付朝刊 文化 解答
 1 ①文明 ③文化 ④文化
 2 文明開化
 3 地域の特色や自然との関係